2025年度宝塚市立末広小学校３年生環境体験学習報告（秋季編）

「生き物つながり探検隊」　～校庭で秋を見つけよう！！～　報告者：樋口和久

日時	2025年　10月　27日（月）　９：20～12：00　天候：晴れ
場所	末広小学校　校庭と視聴覚室・教室
目的	「生き物つながり探検隊」の２回目です。夏季は武庫川の生き物探検でした。たくさんの水の中の生き物に出会うことが出来ました。まだまだ、暑さが残っていますが季節は秋。さあ、秋の校庭を探検しましょう。どんな発見があるでしょう。秋を見つけよう！ ・生き物はどんな様子をしているでしょう。 ・どんな実や種を付けているでしょう。 ・生き物同士どんなつながりを持っているでしょう。 ・ドングリにはいろいろな種類があることを知り、ドングリ図鑑を作ろう。
児童	３年生１組山本先生 児童20名（２名欠席）・２組上西先生 児童21名（１名欠席） 計３８名 他先生１名
MNCスタッフ	統括：髙橋美　（計17名） 池田、太田由、中尾、軸屋、藤裏、仲谷、木茂、今西、八尋、平山、溝部、村越、髙山、新宅、小西、樋口
スケジュール	９：00　MNCスタッフ視聴覚室集合　９：20　児童　初めのあいさつ ９：25　ドングリの話・小西　９：45　種子散布の話・高橋 １０：05　校庭で秋を見つけよう！　10：55　校庭での観察終了・教室へ・休憩 １１：20　ドングリ図鑑作り　11：50　まとめ・児童感想発表　12：10　終了
経過・状況	髙橋さんが、これまでの末広小学校での学習の振り返りをした。３年生は１年の時は絵を書き、２年では校庭の地図を作った経験が有る事を伝え、３年生では、これまでの経験を活かし、実、種子を中心に観察してくださいとの挨拶をした。その後、小西さんがドングリの成長の話から、６種類のドングリの名前と特徴を児童とのやり取りを通じて説明した。続いて高橋さんが、種子散布についての説明で、１風に飛ばされて、２動物に運ばれて、３自分の重みで、４自分ではじけて、５水にながされての５項目に沿って、児童と問答方式で説明をした。珍しい種子で、「ライオンゴロシ」「ツノゴマ」の実物をみんなに見てもらい、運ばれる様子を表現豊かなに説明した。 校庭の秋の散策は、校庭側からとビオトープ側からの２班に分けてスタートした。各々の班ごとに用意されたオナモミ・モミジのプロペラ・アオギリのタネを試しながら、楽しく秋を探した。観察終了後、各組の教室で、ドングリ図鑑の作成に移った。教室では、打ち合わせ通りに６種類のドングリをスタッフが配り、児童達は自分の考えた並べ方で図鑑を作成し、世界に一つしかないドングリ図鑑を完成させた。
児童の感想	・ドングリにいろんな種類が有るのが分かって、良かった。 ・知らなかったことを知れて楽しいし良かった。 ・初めて見る植物やドングリが凄いと思った。 ・クリもドングリであると分かった。 ・葉っぱのなかにも虫除けになることを知った。 ・恐竜の背中遊びが面白かった。
雑感	最初の「ドングリの話」「種子散布の話」の時間でも、しっかり受答えが出来ているし、ドングリ図鑑作りにおいても、各人が自分の考えでもって、図鑑を作ろうとしている姿勢が見られて頼もしくも感じました。

学習スタート

ドングリの話

種子散布の話

種子を飛ばせ

プラタナスの実は

これもヒッツキムシ

ドングリ拾った

10 月サクラ開花

豊作なアラカシ

キショウブの種子

ドングリ図鑑作製中

ドングリ図鑑完成